

## 上杉謙信公

現在の上越市に生まれ、春日山城を居城として長年内乱が続いていた越後国を統一しました。謙信公は武田信玄や北条氏康、織田信長といった戦国時代の名将と戦を重ねましたが、その戦いは欲によるものではなく、義を重んじ出兵したものだといわれています。市内には、春日山城跡をはじめ謙信公ゆかりの史跡が数多く残っています。



その眼差しは、  
地域の洋々たる前途を見据える。



自然の地形を巧みに利用し、難攻不落といわれた山城・春日山城。二の丸の一本イチョウが上越に冬の訪れを告げる。



静謐な空気に包まれ、参道を抜けた先にたたずむ「春日神社」。その名は「春日山」の由来となった。

謙信公を祭神とする「春日山神社」。その戦の強さにあやかろうと、年間を通じて多くの人が訪れる。

